

株式会社 藤田ワークス



代表取締役社長
藤田 康路

半導体、液晶製造装置等
向け高精度精密板金加工

鹿児島県
霧島市国分上野原テクノパーク
11番27号

1990年(平成2年)設立
TEL 0995-46-6100

<http://www.fujitaworks.com>

精度を要求される半導体、液晶製造装置向けを主体に精密板金加工に特化。また、プラント業界のニッケル、チタン材料を使用した製品の部品加工において、独自の設備力とノウハウで、世界シェアトップを獲得。

町の便利屋から半導体、液晶分野へ

1945年、現社長の父親が町の便利屋として創業、以降製缶業等をメインとして事業を行い、現社長が事業を継承した後、精密板金業へと事業転換を図った。現在、とりわけ高度で精密な技術を要求される半導体、液晶製造装置向けを主体とした高精度精密板金加工に特化している。また、平均年齢28歳(従業員90名)という活力のある若い組織でもある。

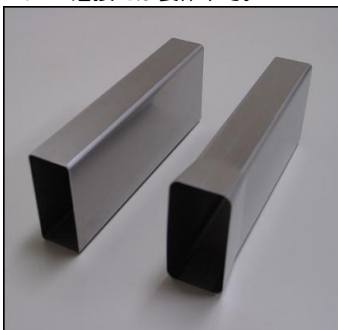
最新鋭設備を使いこなすことによる強み

最新鋭の加工設備を随時導入・更新している。同じ機械を使えば、同じものが出来上がるわけではなく、その機械を使いこなすノウハウが重要であり、試行錯誤の繰り返しでノウハウを獲得。薄板TIG溶接(アーク溶接の一種で薄板になるほど難易度が高くなる溶接)をはじめ、他社には真似のできない製品加工を実現。現在では、技術力と技を巧みに取り入れた加工を実現し、ニッケル、チタン材料のプラント加工分野では世界シェアを獲得。また、10万点/月の多品種少量生産に対応、不良率0.0042%の顧客品質実績を実現している。

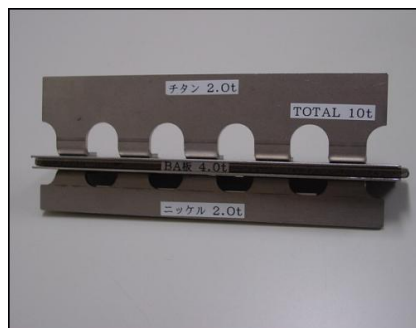
地域中小企業との連携

DVD/CDの研磨機で世界シェア8割以上を獲得しているエルム(鹿児島県南さつま市)と提携し、同研磨機の製造・組み立てを一手に引き受けるなど地域中小企業の横の連携にも取り組んでいる。

0.6ミリSUS材を溶接後成型。真空ビームやYAG溶接では製作不可。



異種金属5層同時溶接



レーザーカットのみで製作した
機械式時計

